

Redox ネイチャーキュア

土壌のための健康資材



期待できる効果



含有成分量

水溶性カリウム (K ₂ O)	5%
フミン酸	0.5%
植物エキス (黒クルミ、ヤナギ由来)	有効量

特長

- ・強力な抗酸化物質である、黒クルミとヤナギの抽出エキスを含有し、病害ストレスや酸化ストレスから根を守る。
- ・同時に植物体自体の抗酸化物質の生成を促進。
- ・土壌の健康度を改善し、根の生長促進や発芽促進にも大きな効果を発揮。

ポイント解説

環境ストレスや、病害ストレスの多くは、活性酸素の極度の増加が原因であり、植物の細胞を破壊し、健全な生育を阻害します。一方でそれらを打ち消す為に薬剤を多用することは、土壌環境を悪くする原因にもなりかねません。出来るだけ薬剤に頼らない栽培に適したリドックスの代表的な資材です。

施用量

※あくまで、目安となります。作物によって、多少の違いがあります。

ストレス軽減	500~1500 mL/10アール	1~4週間間隔
発根・発芽促進	250~500 mL/10アール	移植・定植時
根の成長促進	250~500 mL/10アール	移植・定植時

液体資材



灌注、スプレー散布などの散布方法に関わらず、施用面積10アールに対して水量500L、本製品500mLでご使用の場合、希釈倍率は1,000倍となります。

荷姿： □9.5L □1L

主な栄養素の含有%

N	P	K	Ca
-	-	5	-

リドックス製品の特徴

リドックスのほとんどの製品にはアミノ酸・フミン酸・フルボ酸などの成分を含有しています。これらの成分は植物栄養素となる成分をキレーション・コンプレクシングといった特殊な化学反応を用いて保護しています。そのため、資材混合後のタンク内や施用後の土壌内で、植物栄養素となる成分同士が不必要な結合を行い、植物が利用できない形になってしまうことを回避することができます。また、カルシウム含有の液体資材などにはマイクロカプセル技術が使用されており、マイクロカプセル化されたカルシウムは他の成分との不必要な結合が回避されるだけでなく、マイクロカプセルに使用されている界面活性剤により、葉面での残効性と土壌中での浸透性を向上します。これらの技術が適用されているリドックス製品は、植物栄養素の化学結合による難溶化を回避します。そのため、一般的な農業資材よりも施用量に対する吸収効率が80%以上と高く、少ない施用量でも高い効力を発揮します。リドックス製品は植物栄養素の保護によって従来では無駄に発生していた難溶化成分を極端に減らすことから、持続可能な“サステナブル資材”として期待されています。



Redox技術による成分保護のイラスト

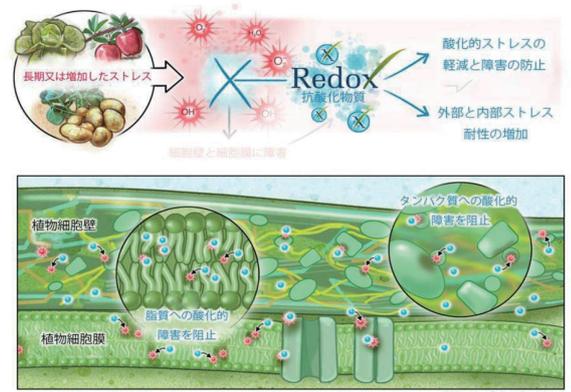
酸化ストレス対策

酸化ストレスとは？

植物は常に気候・土壌環境・栄養バランスなどの環境的なストレスに晒されています。環境ストレスが増大すると、植物体内では活性酸素やフリーラジカルといった物質が徐々に蓄積していき、これらは植物体内の細胞を傷つけていきます。このように活性酸素などによる植物体内の細胞への損傷を酸化ストレスといいます。この酸化ストレスが起因となり、病気や軟弱化によって生育や収量に大きな損害を与えることになります。

酸化ストレス対策（ネイチャーキュア）

ネイチャーキュアにはリドックス独自の黒クルミとヤナギの植物エキスが含まれています。これらの植物エキスには抗酸化物質が含まれており、植物体内に蓄積した活性酸素を除去します。



抗酸化物質が活性酸素を消去し酸化ストレスを軽減！

